

仕入先登録

ふくろう販売管理で使用する仕入先を登録します。

登録した仕入先は伝票入力や伝票・帳票類などの発行単位として使用できます。

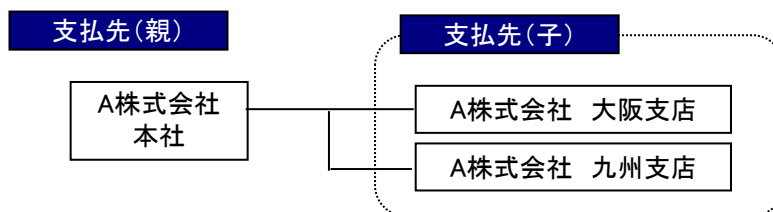
Point

- ・仕入先を登録することにより、以下の業務が可能となります。
 - ① 受注伝票や売上传票で仕入先を指定することにより、その受注や売上に関連する仕入先を確認することができます。
※ 受注伝票や売上传票で仕入先を指定しても仕入計上は行われません。
仕入計上が必要な場合は別途発注伝票や仕入伝票を登録してください。
 - ② 商品マスタで仕入先を関連づけることができます。
 - ③ 仕入先ごとに、発注伝票、仕入伝票を登録できます。
 - ④ 支払先単位で締切処理をおこない、支払先別の買掛金額が確認できます。
 - ⑤ 各帳票にて仕入先ごとの集計、明細が確認できます。
 - ⑥ 商品マスタで仕入先を関連づけしていると発注伝票や仕入伝票入力時にマスタ参照する際、SPACEキーで絞込表示ができるようになります。
(運用設定にて絞り込み検索の設定をしている場合)
 - ⑦ 得意先マスタの相殺仕入先に指定することで、売上传票、仕入伝票が同一取引先として集計されます。与信管理表で売上金額、仕入金額を差し引きした債権額を確認できます。

a) 支払先について

支払先は買掛残高・支払残高を管理する単位で登録します。

例：A株式会社に 本社、大阪支店、九州支店 があり、
仕入は 本社、大阪支店、九州支店 に別々に行うが支払先には本社を指定する場合など。



(以降、支払先を「親」、請求先ではない仕入先を「子」と呼びます。)

Point

- ・支払先も仕入先として登録します。支払先であることは仕入先マスタの1設定項目です。
- ・基本的に帳票の出力は仕入先単位ですが、「親子集約」して出力できる帳票もあります。
- ・買掛金管理、支払残高の管理は支払先単位でのみ行います。
子(支払先ではない仕入先)では各残高登録、支払入力は出来ません。
- ・以下の帳票は支払先単位のみでの出力になります。
支払一覧表、買掛残高一覧表、前払残高一覧表
- ・仕入先元帳は仕入先別で出力可能ですが、仕入先別で出力した場合、残高金額は表示されません。
- ・締日など支払関係の項目は支払先(親)のみ設定可能です。仕入先(子)は親の設定が引き継がれます。
- ・支払入力は支払先を指定します。
ただし、支払先(親)→支払先(子)に変わったときのために仕入先を指定することは可能です。

b) マスタの項目説明

項目名称	説明	桁数	必須
コード	1～14桁までで仕入先コードを指定します。	半角英数14桁	○
名称1	仕入先名を指定します。 各画面に仕入先名として表示されます。 伝票入力にてマスタ参照時、この名称にて検索 できます。	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	○
名称2	仕入先名を指定します。(1で足りなかった場合) 伝票入力にてマスタ参照時、この名称にて検索 できます。	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	
敬称	リストから選択するか入力します。 リストには敬称登録したものが表示されます。	半角英数カナ4桁 全角文字2桁	
略名	仕入先略名を指定します。 社内帳票では名称ではなくこちらが表示される場合 あります。	半角英数カナ20桁 全角文字10桁	○
カナ名	仕入先カナ名を指定します。 伝票入力にてマスタ参照時、この名称にて検索が可能です。	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	
国内/海外	国内仕入先か、海外仕入先かを指定します。 国内…注文書などが出力されます。 通貨はJPN固定でレート変更もできません。 支払登録後は個別消込画面が表示されます。 海外…海外文書がエクセル出力されます。 通貨を選択し、レートを指定することができます。 支払入力時に仕入伝票を選択することで支払時レート との為替差損/差益が自動設定されます。 選択した仕入伝票は消込されます。	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	

仕入先登録

項目名称	説明	桁数	必須
	※ 「海外の機能を利用する」場合のみ表示されます。		
通貨 コード	海外仕入先のみ通貨コードを指定します。 国内仕入先は「JPN」固定です。 ※ 「海外の機能を利用する」場合のみ表示されます。	半角英数カナ4桁	
郵便番号	郵便番号を指定します。	半角英数カナ8桁 ("-"含む) 全角文字入力可能	
住所1 住所2	住所を指定します。 仕入先の住所は注文書に印字されます。	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	
住所3 住所4	※ 住所3、住所4は 「海外の機能を利用する」場合のみ表示されます。		
電話番号	電話番号を指定します。	半角英数カナ15桁 ("-"含む) 全角文字入力可能	
FAX番号	FAX番号を指定します。	半角英数カナ15桁 ("-"含む) 全角文字入力可能	
メール	メールアドレスを指定します。 個別表示の画面で表示されるボタンにて メールソフトが起動可能です。	半角英数記号50桁 全角文字入力可能	
URL	URLを指定します。 個別表示の画面で表示されるボタンにて webブラウザが起動可能です。	半角英数記号50桁 全角文字入力可能	
備考 備考2 備考3	備考を入力します。	半角英数カナ100桁 全角文字50桁	
使用区分	「使用しない」・・・伝票入力時や検索時に表示されません。 登録済み伝票の修正・削除が不可となります。 「仕入停止」・・・発注、仕入入力時に指定が不可となります。 登録済み伝票の修正・削除が不可となります。 ただし、支払入力時は指定できます。	(選択)	
営業担当者	この仕入先の主担当者を選択します。 各画面の「仕入先の担当者」「主担当者」はこの営業 担当者を指します。 税処理区分が支払時外税の場合、自動作成される 消費税伝票の担当者は営業担当者になります。	(選択)	○
事業所	この仕入先を扱う事業所を選択します。	(選択)	○
支払先として 使用する	支払先として使用する場合は「支払先として使用する」に チェックを入れます。 チェックをいれた場合、 ・自仕入先コードが支払先コードに設定されます。 (変更は出来ません) ・締切方法、締日、決済方法が入力できます。	(選択)	○

項目名称	説明	桁数	必須
	<p>チェックを入れなかった場合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支払先を指定できるようになりますので支払先として使用する仕入先コードを指定してください。 ・支払先には自分以外の支払先として使用する仕入先のみ指定可能です。 ・締切方法、締日、決済方法は入力できません。 ・これらの項目は登録後に支払先の設定で上書きされます。 <p>通常は「支払先として使用する」にチェックを入れますが別の仕入先(本社など)で合算して支払する場合はチェックを入れずに登録します。</p> <p>詳細は「a) 支払先について」を参照。</p>		
支払先コード	<p>支払先として使用すると以下のことができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買掛残高、支払残高 ・支払入力 		
締切	<p>月締め、週締め、都度支払 の3つから選択します。</p> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都度支払の場合、支払締切処理はされません。 ・「海外」の仕入先は通常「都度支払」を選択します。 	(選択)	○
締日	<ul style="list-style-type: none"> ・月締め 締日には毎月の締日(1~27または99)を指定します。 仕入伝票では仕入日の期間を含む締日が初期設定されます。 (20締で仕入日4/11の場合4/20が設定されます) ・週締め 締日は1つだけ登録できます。 締日には月~日曜(91~97)を指定します。 ・都度支払 仕入伝票では仕入日が支払締日に初期設定されます。 	締日は半角数2桁 (1~27、99 月末日は99を指定)	○
決済方法	支払金額の決済方法を選択します。	(選択)	○
決済予定確認ボタン	クリックするとその仕入先の過去分も含めた支払予定一覧を表示します。	(選択)	○
税処理区分	<p>税処理方法を選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支払時外税 単価は税抜が採用されます。 締切処理で締め切った全仕入額から算出した額で消費税税伝票を作成します。 締切=都度支払との組み合わせは登録できません。 ・伝票毎外税 単価は税抜が採用されます。 伝票に消費税行が作成されます。 消費税行には伝票合計額から算出した消費税額を設定します。 ・伝票毎内税 単価は税込が採用されます。 	(選択)	○

項目名称	説明	桁数	必須
	<p>・税計算なし 単価は外税が採用されます。 社内売りなどで税計算しない場合を選択します。</p> <p>税計算なしを除くどの方法でも明細行単位で算出した消費税額(調整税)を保持します。 支払一覧表には締切単位または伝票単位で算出した消費税(一括税)が表示されます。</p> <p>いくつかの帳票では一括税/調整税を選択して出力できます。 まだ締切処理をしていない仕入先でも調整税で出力することにより税込の概算額が分かります。</p> <p>「海外」の仕入先は通常「税計算まし」を選択します。</p>		
税端数区分	伝票入力時、消費税の算出(金額×税率)で円未満の端数が発生した場合の端数処理方法を選択します。 (切り上げ/切り捨て/四捨五入)	(選択)	○
金額端数区分	伝票入力時、金額の算出(単価×数量)で円未満の端数が発生した場合の端数処理方法を選択します。 (切り上げ、切り捨て、四捨五入)	(選択)	○
仕入先種別	通常仕入先か自社かを選択します。 買掛残高一覧表などで自社出力「なし」を選択すると自社分を除外して出力できます。	(選択)	○
単価種類	伝票入力時の明細行にて商品指定時に、商品マスタのどの単価を初期表示するかを選択します。 ※商品単価の採用優先度(上から順に優先度高) ①仕入先別商品単価 ②仕入先マスタの単価種類で設定した単価	(選択)	○
手数料負担	当方か先方かを選択します。 支払入力画面に、負担区分は参考として表示されます。	(選択)	○
手形サイト	手形の決済がある場合、その手形サイトを指定します。 支払入力にて伝票区分で「手形」を選択すると、伝票日付と当サイトから手形期日を自動計算して初期表示されます。 支払入力画面に、手形サイトは参考として表示されます。		
取引口座	指定した口座が支払入力にて初期表示されます。 選択したい口座がない場合は、口座登録が必要です。	(選択)	
相殺得意先	この仕入先の金額を相殺する得意先(請求先)を指定します。 Point 相殺仕入先を指定しておく以下ようになります。 ・入金入力で相殺を入力すると同時支払相殺入力ができます。 (支払入力を開いて相殺入力する手間が削減できます) ・受注入力、売上入力や与信管理表で表示される売掛債権に相殺仕入先の買掛残高や支払手形も含まれて計算されます。	(選択)	

項目名称	説明	桁数	必須
弥生補助 奉行取引先 (奉行) 大臣補助	<p>会計ソフトとの仕訳連動あり、仕入管理オプション使用時に会計ソフト側の買掛金の補助科目として指定します。 (奉行取引先は取引先として指定します。)</p> <p>これらの項目は仕訳作成で使用されます。 運用設定に設定されている会計ソフトの項目のみが表示され、 使用しない会計ソフトの項目は表示されません。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・弥生の場合 半角英数カナ24桁 全角12桁 ・奉行取引先の場合 半角13桁 ・大臣補助の場合 半角4桁 	
単価掛率	<p>上記③で設定した単価種類が採用された場合のみ、 当項目で設定した掛率を乗じた単価を初期表示します。</p> <p>Point</p> <ul style="list-style-type: none"> ・設定した単価は伝票入力時にも変更可能です。 ・商品マスタの項目にて掛率使用要否「不要」とした商品には 当掛率は適用されません。 		
先方担当者	登録しておく、発注入力・仕入入力で仕入先を指定したときに 先方担当者が初期表示されます		
仕入先区分	区分を使用する場合、1桁の英数字を指定できます。 同じグループごとに同じ文字を設定しておく と検索、帳票出力時に絞り込むことができます。	半角英数カナ1桁	
仕入先分類	仕入先分類を使用する場合は選択します。 選択したい分類がない場合は、仕入先分類の登録が 必要です。	(選択)	○
地区	帳票出力時の絞り込みに利用します。 選択リストは「補助分類登録」→「地区」から登録します。	(選択)	

項目名称	説明	桁数	必須
<p>以下は、未払金オプション利用時に表示されます。 「支払先として使用しない」仕入先は設定できません。</p>			
FB作成区分	FBデータを作成する場合は「FBデータを使用する」にチェックを入れます。	(選択)	
FB取引銀行番号	FB取引銀行番号を指定します。	半角英数4桁	
FB銀行名	FB取引銀行名を指定します。	全角15文字 半角英数30文字	
FB銀行カナ	FB取引銀行カナ名を指定します。	全角7文字 半角英数カナ15文字	
FB銀行支店番号	FB取引支店番号を指定します。	半角英数3桁	
FB銀行支店名	FB取引支店名を指定します。	全角15文字 半角英数30文字	
FB銀行支店カナ	FB取引支店カナ名を指定します。	全角7文字 半角英数カナ15文字	
FB口座番号	FB取引口座番号を指定します。	半角英数7桁	
FB口座種別	FB取引を行う口座の種別を、普通/当座 から選択します。	(選択)	
FB口座名義カナ	FB口座名義カナ名を指定します。	全角15文字 半角英数カナ30文字	
自社口座との関係	仕入先のFB口座と自社口座との関係を指定します。 振込料の算出に利用されます。	(選択)	
振込手数料計算	FB手数料計算区分を、固定/自動 から選択します。 固定にした場合は、振込手数料を入力してください。 手数料負担が「当方」の場合は設定できません。 手数料負担が「先方」の場合のみ設定できます。	(選択) 振込手数料は 0~99999	
振込方法	FBの振込方法を、電信/文書 から選択します。	(選択)	